

キッズみんなの日記

9月号

夏が明けると雨の日が続き、気温がぐっと下がる日が多くなりました。夏休み中は昨年引き続き、緊急事態宣言が延長され、長期旅行や親戚の家に行くことを自粛されたご家庭も多くいらっしゃったのではないのでしょうか。多くの人にとって今年も夏は厳しい夏となりましたね。そのような状況下でも、キッズのみなさんは、塾内の感染対策に協力して取り組んで頂き、集中して学習をすることが出来ました。夏期講習で学習したことを新学期に大いに発揮できることを願っております。

さて、今月のみんなの日記は、言わずもがな夏休みのできごとについて、楽しい話題がいっぱいの紙面となりました。夏の暑さも吹き飛ばすような元気いっぱい日記を楽しんでご覧いただけたら幸いです。是非、キッズのみなさんはご参考にしていただければと思います。

優秀作品紹介

★日常の「コマ」を生き生きと★

ひさしぶりのさか上りができなかった
昼に公園へ行きました。

まず、ブランコをやりました。

つぎにてつぼうでさか上りをしたらさか上りができませんでした。ショックでしたがかえりました。

つぎの日の夜おとうさんをむかえにきました。その日はできる時とできない時がありました。

また次の日さいしよはやってたで

ませんでしたが、

ちよつとやったらできました。そして

またやったら三かいくらいやってぜんぶできました。

さかあがりのできてうれしかったです。

(小二 KMくん)

久しぶりの逆上がりが出来ず、次の日も出来るようになるまで練習した時の様子がとても上手に書いていますね！

チョコバナナづくり

きょうチョコバナナをかぞくでつくりました。チョコバナナはひとり二こまでたべられます。バナナをまず半分に切って、チョコをとかしたら、バナナにチョコを

つけてかんせいです。

チョコバナナを

たべたらすごく

おいしかったです。

またつくってたべたいです。

(小二 UYくん)

家族で楽しく作ったチョコバナナ、読んでくれるだけで、思わずチョコバナナの材料を買いに行きたくなりました！すばらしい！

★自分の思いを伝える★

ドローン

今日はそんなに予ていがありません。

家の中でラジコンをしていると弟にと

られました。はくのののに弟にとられ

るのでほかのラジコンを買うことにし

ました。そしてドローンを買って家の

中でとばしました。

そうするとたくさん

じゅう電したのに

すぐに切れちゃって

お父さんに

「とぶのにたくさん

電氣を使うんだよ。」

と言われました。

(小三 STくん)

ラジコンもドローンなんですね！まさに現代という感じで弟とお父さんと遊びを満喫している様子が伝わりますね！

くらべ

今日はチャーハンの一二三のどれ

がおいしいかをくらべました。それぞ

れおいしいものがちがって、すきなもの

はそれなんだあって思いました。ぼ

くは、えびのやつがすきでした。でも

みんなちがって、

おねえちゃんの三番は

いっしょでした。

でも三番は、

おねえちゃんとい

いっしょでよかったです。

(小三 YRくん)

こちらは、チャーハンの食べ比べといつとも興味深い内容の日記ですね！家族の好みを読み手に伝えるように上手に表現していますね！

大江戸温泉

昨日、大江戸温泉に行きました。楽しかったことを話します。

まず、大江戸温泉に行ったら、ゆか

たに着がえ、商店街に行ったらしゃげき

をしました。結果は、さんねんしやう

で一つ当てて、たおした光るわっかを

もらいました。人力車でお父さん、弟、

僕で写真を撮りました。次は、大江戸

温泉の温泉に入りました。中にある風

呂に入ったらなんと塩の味がしました。

次にもういちど

ボールを投げるタイプの

しゃげきを

やりました。

二つ当てたので

ビヨンビヨンばねを

もらいました。

次はお昼ご飯を食べました。ぼくは

天ぷら、茶わんむし、かいせんとん、

みそしるをたのみました。次はスーパ

ーボールすくいをしました。最後に

お買い物をして帰りました。

みなさん早く行かないと場所がいど

うしますよ。

(小四 MKくん)

家族で過ごしたスーパ―銭湯での出来事を「次に」、「最後に」などの順序を表す言葉を手を使って読み手に伝わりやすく書くことが出来ていますね！

花火

土曜日、家の庭で花火をしました。

ぼくとお父さんで花火をしました。

まず、お父さんがじゅんぴをして、

ろうそくに火をつけました。そこから

ぼくが花火に火をつけて、そっとはな

すと、色とりどりのきれいな火花がふき出ていました。最後はゆっくりと練香花火を楽しみました。今度は友達もさそってやりたいです。

(小四 F Aくん)



色とりどりのという表現により、花火の様子を豊かにしていますね。夏の終わりを感ずる素敵な作品です。

★出来事や気持ちを

より細やかに伝える

喜怒哀楽

この日、生まれてからずっとお世話になっていた車を売りました。そして新車に変わりました。この日、印象に残ったことを「喜怒哀楽」に当てはめていきます。

まず「喜」は、ついに新車に乗れることです。次に「怒」は、こんな大事な日なのに大雨ということでした。

そして「哀」は、ついに我が家の思い出っぱいの車を手放すことです。

最後の「楽」は、新車とこれからを共にしていくことです。

夏真っただ中なので、あいにくの天気は予想していなかったし、今までの車とはなれるのはさみしいけれど、新しい車とのことを考える



と、悲しさが飛んでいきました。これからの楽しみですね。

(小五 H Sくん)

生まれてからずっとお世話になっている車を手放すときの気持ちを「喜怒哀楽」で表現しているとてもユニモアあふれる作品です。新しい車でまた家族の思い出が増えそうですね！

釣りに行きました！

私は、友だちと、いとこと、私の家族でいっしょに釣りをしに行きました。まず、釣りの道具を買います。お店に入ったら、釣りの道具がたくさんあってびっくりしました。わたしは、あまり釣りをしたことがなかったので、何を買えばいいのか何もわかりませんでした。エサもたくさんあってびっくりしました。お父さんたちがどれを買ったのかさうだんしている間に、友だちといっしょにお店の中をもっと見て回りました。すると、釣りの道具だけではなく、カニや、エビなども売られていてびっくりしました。

道具を買った後、さっそく釣りをしに行きました。

みんなやりました。ついで、順番を決めました。

弟が一番になり最初にやると、大きな魚が釣れて、みんなが「おーすごいね。」といっていました。それからみんな苦労して一匹ずつ魚を釣りました。

その夜、釣った魚をみんなで食べました。全部で十五匹釣ることが出来て、とても楽しかったです。

これから友だちや、いとこと一緒



に釣りをしたいと思います。

(小五 Y Gさん)

自分たちで釣った魚をその日に頂くととても贅沢で素敵な体験をしましたね。道具をそろえる様子も細かく書かれていて、情景が浮かんでくるような作品です。

四十二日の本当の意味

数日前から始まった夏休み。もちろんみんな楽しみにしているに違いない。僕もその一人だ。今年の夏休みは四十二日、つまり千八時間という計算になるが、千八時間はかなり長い。その中で一日くらいは、ただごろごろしようと思う人もいるが、それでは二十四時間を無駄にしてしまう。せっかくの夏休みなのにもったいないのではないかしら。四十二日の一を失っていないのか、と僕は思う。

ただ、それは人それぞれだ。

ほとんどを中学受験のために勉強する人もいれば、遊びにも時間を使い、その分の勉強をして両立する人もいるだろう。

僕は、友達と博物館へ行くことがたまにある。そこへ行けば楽しく学べるので一石二鳥だ。せっかくの楽しい楽しいサマーバケーション。それをどう使うかによってどういった夏休みになるかが決まる。

僕が言いたかったことは、真の四十二日間を決めるのは、自分で考えて自分で行動するべきということだ。

(小六 M Nくん)



読み手がはっ！とさせられるような、迫力のある文章の作品でした。自分の意識次第でいくらでも有意義な休みになりますね。

宿泊学習

僕は七月二十四日から二十五日にかけて茨城県水戸市少年自然の家に行きました。宿の周りには木がたくさんあり、自然豊かでした。去年は林間がでなかっただったのでみんなとお泊りしたことは最高でした。夜のキャンプファイヤーでは点火するとともに、自分たちも盛り上がりダンスやレクなどをして一日目が終わりました。

二日目はカレー作り。料理経験がない自分にとってはとても難しかったです。ご飯は飯ごうだったのですが、友達がお米をこがしてしまい

少し残念でした。僕はカレーを作る役でしたが水を入れすぎてしまいさらさらになってしまいました。ですが、一生懸命作ったのでおいしかったです。

みんなと過ごした二日間はあっという間でした。夏休み期間に行ったので次は違った季節や違う宿に皆で泊まりに行ってみたいです。

(小六 H Sくん)



例年通りとはいかない中で、小学校最後の宿泊学習が無事に行われ、友人と最高の思い出が作れたという喜びが伝わってきますね！

●「キッズみんなの日記」に関するご意見・ご感想は、info@kotodai.comまたは、編集担当▼石橋 y-shibashi@kotodai.comまで、ご一丁ご寄せください。皆様の「ご意見」を参考に、より良い紙面作り努めて参ります。